

東京都の中学生が本校を訪問し、交流しました！
～三田国際学園中学校3年生（東京都世田谷区）～

○日 時 9月14日（木） 6限（約20分）

○場 所 本校第1会議室

○参加生徒 本校の生徒会執行部 （3年生： 5人）
三田国際学園中学校の生徒（3年生：12人）

- 交流内容
- 三田国際学園の修学旅行として、三国を訪問
 - 探究学習として、三国港食堂と連携して、
甘エビを使ったレシピを考案、メニューとして提供
 - 上記の内容についてプレゼンテーションを聞き、意見交換



○プレゼンテーションの内容

三国港で漁獲されている甘エビのほとんどが石川県で流通している。

その理由は、福井県より石川県の人が高い金額で甘エビを購入しているためである。

その影響が、「地元である福井では甘エビがあまり流通していない」「石川県での甘エビブームが終わると、価格が下がる」というデメリットにつながっている。

福井県内や三国での消費を増やすことにより、漁師の安定した収入につながる、地域の活性化、運送の際に排出される二酸化炭素の削減ができる。

【三田国際学園3年生が作成したチラシから引用】



★本校生徒にとって、よい刺激をもらったようです。

3年生は今後、探究学習を行います。

地域が抱える課題の解決につながる探究学習になることを期待しています。